



## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場会社名 株式会社トーエネック 上場取引所 東・名  
 コード番号 1946 URL <http://www.toenec.co.jp/>  
 代表者 (役職) 代表取締役社長 (氏名) 越智 洋  
 問合せ先責任者 (役職) 取締役経理部長 (氏名) 三浦 務 (TEL) 052(221)1111  
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日 配当支払開始予定日 平成22年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	75,164	6.4	610	—	634	—	259	—
22年3月期第2四半期	70,650	△11.2	△446	—	△16	—	△160	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	2.77	—
22年3月期第2四半期	△1.71	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	159,414	79,746	50.0	851.30
22年3月期	161,640	80,778	50.0	862.26

(参考)自己資本 23年3月期第2四半期 79,746百万円 22年3月期 80,778百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
23年3月期	—	5.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 : 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	168,000	5.5	2,800	△4.3	3,000	△23.8	1,600	△26.6	17.08

(注)当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、添付資料3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無  
新規 — 社（社名 — ） 、除外 — 社（社名 — ）  
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無  
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
② ①以外の変更 : 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	96,649,954株	22年3月期	96,649,954株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	2,973,675株	22年3月期	2,968,292株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	93,678,596株	22年3月期2Q	93,933,684株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 平成 23 年 3 月期の個別業績予想 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	165,000	5.4	2,300	△17.2	2,500	△21.9	1,200	△15.7	12.81

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 参考として開示した個別業績予想は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. その他の情報.....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9
4. (参考) 個別業績の概要.....	9
(1) 平成23年3月期第2四半期の個別業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日).....	9
(2) 受注及び売上の状況(個別業績).....	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善が続く中で、自律的な回復に向けた動きもみられたものの、依然として失業率が高い水準にあることに加え、欧米を中心とした海外景気の下振れ、円高・株安、デフレの影響など、景気の先行きが懸念される状況で推移しました。

建設業界におきましては、民間の設備過剰感は弱まっているものの依然として高水準にあり、公共投資も総じて低調に推移したことから、激しい受注・価格競争が継続するなど、厳しい経営環境にありました。

このような状況下において、当社グループは、中期経営計画(平成21年度から平成23年度まで)に掲げた①収益向上を目指した受注戦略の推進、②経営効率の向上、③経営管理体制の強化、④人材の育成強化など、持続的成長戦略の足固めの諸施策を推進いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、受注量の確保と原価低減に努めた結果、売上高751億6千4百万円(前年同期に比べ45億1千4百万円増加)、利益面におきましても、営業利益6億1千万円(前年同期は営業損失4億4千6百万円)、経常利益6億3千4百万円(前年同期は経常損失1千6百万円)、四半期純利益2億5千9百万円(前年同期は四半期純損失1億6千万円)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末における総資産は1,594億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億2千6百万円減少しました。これは受取手形・完成工事未収入金等の減少(52億9千8百万円)、未成工事支出金の増加(25億3千1百万円)などの要因によるものです。

負債につきましては、支払手形・工事未払金等の減少(16億1千9百万円)、未成工事受入金の増加(19億7千6百万円)、退職給付引当金の減少(9億5千万円)などの要因により、前連結会計年度末に比べ11億9千5百万円減少し、796億6千7百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少(2億9百万円)、評価・換算差額等の減少(8億1千9百万円)などにより、前連結会計年度末に比べ10億3千1百万円減少し、797億4千6百万円となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、投資活動によるキャッシュ・フロー及び財務活動によるキャッシュ・フローにおける資金の減少が、営業活動によるキャッシュ・フローにおける資金の増加を上回ったことにより6億7千5百万円減少し、328億1千4百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益7億9千1百万円、減価償却費20億5千7百万円、売上債権の減少48億3百万円、未成工事支出金の増加25億5百万円、仕入債務の減少19億7千1百万円、未成工事受入金の増加19億8千8百万円などにより、36億7千4百万円の資金増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入8億3千2百万円、有価証券の取得による支出27億9千8百万円、有形固定資産の取得による支出8億7百万円などにより、25億5千2百万円の資金減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出2億1千3百万円、リース債務の返済による支出9億3千7百万円、配当金の支払額4億6千7百万円などにより、17億8千7百万円の資金減少となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境は、期首から大幅には変動していないことから、連結業績予想につきましては、平成22年7月28日公表の予想数値を変更しておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。この変更に伴う影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年 9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年 3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	25,144	24,281
受取手形・完成工事未収入金等	30,156	35,454
有価証券	7,195	6,295
未成工事支出金	6,990	4,459
材料貯蔵品	2,364	2,493
商品	103	99
繰延税金資産	2,074	1,783
その他	8,768	9,411
貸倒引当金	△148	△165
流動資産合計	82,649	84,111
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	43,591	42,936
機械、運搬具及び工具器具備品	21,383	21,487
土地	26,656	26,330
建設仮勘定	22	47
減価償却累計額	△43,628	△43,029
有形固定資産合計	48,025	47,772
無形固定資産		
1,145	1,145	1,086
投資その他の資産		
投資有価証券	15,387	16,416
繰延税金資産	11,320	11,373
その他	1,937	1,940
貸倒引当金	△1,052	△1,059
投資その他の資産合計	27,593	28,669
固定資産合計	76,764	77,529
資産合計	159,414	161,640

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年 9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年 3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,369	27,988
短期借入金	4,044	4,155
未払費用	5,602	5,429
未払法人税等	273	679
未成工事受入金	3,955	1,978
工事損失引当金	540	349
その他	2,549	2,932
流動負債合計	43,334	43,514
固定負債		
長期借入金	88	191
退職給付引当金	30,979	31,930
役員退職慰労引当金	34	53
その他	5,230	5,173
固定負債合計	36,332	37,347
負債合計	79,667	80,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,680	7,680
資本剰余金	6,839	6,839
利益剰余金	64,771	64,981
自己株式	△1,409	△1,406
株主資本合計	77,883	78,095
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,296	1,992
繰延ヘッジ損益	484	627
為替換算調整勘定	82	62
評価・換算差額等合計	1,863	2,682
純資産合計	79,746	80,778
負債純資産合計	159,414	161,640



(2) 四半期連結損益計算書  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	70,650	75,164
売上原価	62,554	66,187
売上総利益	8,095	8,976
販売費及び一般管理費	8,542	8,365
営業利益又は営業損失(△)	△446	610
営業外収益		
受取利息	92	57
受取配当金	51	58
受取地代家賃	81	81
持分法による投資利益	279	1
その他	108	62
営業外収益合計	612	261
営業外費用		
支払利息	157	165
為替差損	3	37
その他	21	34
営業外費用合計	182	237
経常利益又は経常損失(△)	△16	634
特別利益		
固定資産売却益	—	0
貸倒引当金戻入額	88	30
投資有価証券売却益	28	23
株式割当益	—	161
特別利益合計	117	215
特別損失		
固定資産除売却損	35	51
減損損失	8	—
投資有価証券売却損	—	1
投資有価証券評価損	31	5
特別損失合計	75	58
税金等調整前四半期純利益	25	791
法人税、住民税及び事業税	86	215
法人税等調整額	98	317
法人税等合計	185	532
少数株主損益調整前四半期純利益	—	259
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△160	259

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	25	791
減価償却費	2,046	2,057
減損損失	8	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△221	△24
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△497	△950
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△29	△18
その他の引当金の増減額(△は減少)	—	191
受取利息及び受取配当金	△143	△115
支払利息	157	165
為替差損益(△は益)	0	0
投資有価証券評価損益(△は益)	31	5
投資有価証券売却損益(△は益)	△28	△22
持分法による投資損益(△は益)	△279	△1
有形及び無形固定資産除売却損益(△は益)	35	51
売上債権の増減額(△は増加)	12,605	4,803
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△2,460	△2,505
たな卸資産の増減額(△は増加)	△219	125
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,305	△1,971
未成工事受入金の増減額(△は減少)	3,609	1,988
未払消費税等の増減額(△は減少)	205	△442
その他	△2,012	110
小計	3,526	4,242
法人税等の支払額	△1,533	△567
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,993	3,674
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△9,119	△573
定期預金の払戻による収入	12,295	832
有価証券の取得による支出	△9,000	△2,798
有価証券の売却による収入	11,450	400
投資有価証券の取得による支出	△4	△6
投資有価証券の売却による収入	128	34
貸付けによる支出	—	△5
貸付金の回収による収入	12	6
有形固定資産の取得による支出	△2,534	△807
有形固定資産の売却による収入	0	358
利息及び配当金の受取額	148	130
その他	△62	△123
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,315	△2,552

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	40	—
長期借入れによる収入	500	—
長期借入金の返済による支出	△526	△213
自己株式の取得による支出	△10	△3
自己株式の売却による収入	0	0
リース債務の返済による支出	△846	△937
利息の支払額	△159	△167
配当金の支払額	△470	△467
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,472	△1,787
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>		
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	17	△11
現金及び現金同等物の期首残高	25,857	33,490
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,712	32,814

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概要

(1) 平成23年3月期第2四半期の個別業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	73,327	5.5	358	—	497	—	223	—
22年3月期第2四半期	69,478	△9.3	△562	—	△329	—	△373	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	2.38	—
22年3月期第2四半期	△3.98	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	144,131	68,677	47.6	733.14
22年3月期	146,218	69,763	47.7	744.69

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 68,677百万円 22年3月期 69,763百万円

(2)受注及び売上の状況（個別業績）

①部門別受注高・売上高（累計）、期末手持工事高

部 門 別		平成22年3月期 第2四半期実績	平成23年3月期 第2四半期実績	比較増減	増減率
		百万円 %	百万円 %	百万円	%
受 注 高	配 電 線 工 事	37,789 (49.9)	39,239 (44.3)	1,450	3.8
	地 中 線 工 事	2,924 (3.9)	3,049 (3.5)	124	4.3
	通 信 工 事	8,719 (11.5)	8,758 (9.9)	39	0.5
	屋 内 線 工 事	20,676 (27.3)	30,498 (34.4)	9,822	47.5
	空 調 管 工 事	4,211 (5.6)	5,503 (6.2)	1,292	30.7
	計	74,321 (98.2)	87,049 (98.3)	12,728	17.1
	商 品 販 売	1,369 (1.8)	1,520 (1.7)	150	11.0
	合 計	75,691 (100.0)	88,570 (100.0)	12,879	17.0
売 上 高	配 電 線 工 事	37,731 (54.3)	39,143 (53.4)	1,411	3.7
	地 中 線 工 事	2,767 (4.0)	2,494 (3.4)	△272	△9.8
	通 信 工 事	7,888 (11.4)	6,826 (9.3)	△1,062	△13.5
	屋 内 線 工 事	16,769 (24.1)	20,177 (27.5)	3,407	20.3
	空 調 管 工 事	2,950 (4.2)	3,165 (4.3)	214	7.3
	計	68,108 (98.0)	71,807 (97.9)	3,699	5.4
	商 品 販 売	1,369 (2.0)	1,520 (2.1)	150	11.0
	合 計	69,478 (100.0)	73,327 (100.0)	3,849	5.5
期 末 手 持 工 事 高	配 電 線 工 事	1,134 (2.7)	1,276 (2.5)	142	12.6
	地 中 線 工 事	3,551 (8.6)	3,438 (6.8)	△113	△3.2
	通 信 工 事	3,638 (8.8)	4,299 (8.6)	660	18.2
	屋 内 線 工 事	27,569 (66.8)	35,570 (70.8)	8,000	29.0
	空 調 管 工 事	5,390 (13.1)	5,680 (11.3)	289	5.4
	計	41,285 (100.0)	50,265 (100.0)	8,980	21.8

(注) ( )内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

②得意先別受注高・売上高(累計)

得意先別		平成22年3月期 第2四半期実績	平成23年3月期 第2四半期実績	比較増減	増減率
		百万円 %	百万円 %	百万円	%
受注高	中部電力(株)	40,609 (53.7)	41,722 (47.1)	1,113	2.7
	一般得意先	35,081 (46.3)	46,847 (52.9)	11,766	33.5
	合計	75,691 (100.0)	88,570 (100.0)	12,879	17.0
売上高	中部電力(株)	38,544 (55.5)	40,814 (55.7)	2,269	5.9
	一般得意先	30,933 (44.5)	32,512 (44.3)	1,579	5.1
	合計	69,478 (100.0)	73,327 (100.0)	3,849	5.5

(注) ( )内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

③通期の得意先別受注高・売上高予想

得意先別		平成22年3月期 実績	平成23年3月期 予想	比較増減	増減率
		百万円 %	百万円 %	百万円	%
受注高	中部電力(株)	81,769 (52.2)	80,900 (49.0)	△869	△1.1
	一般得意先	74,748 (47.8)	84,100 (51.0)	9,351	12.5
	合計	156,517 (100.0)	165,000 (100.0)	8,482	5.4
売上高	中部電力(株)	81,410 (52.0)	82,400 (49.9)	989	1.2
	一般得意先	75,156 (48.0)	82,600 (50.1)	7,443	9.9
	合計	156,566 (100.0)	165,000 (100.0)	8,433	5.4

(注) ( )内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

④通期の部門別売上高予想

部門別		平成22年3月期 実績	平成23年3月期 予想	比較増減	増減率
		百万円 %	百万円 %	百万円	%
売上高	配電線工事	77,235 (49.3)	78,700 (47.7)	1,464	1.9
	地中線工事	6,982 (4.5)	5,700 (3.5)	△1,282	△18.4
	通信工事	17,002 (10.9)	16,500 (10.0)	△502	△3.0
	屋内線工事	43,749 (27.9)	51,700 (31.3)	7,950	18.2
	空調管工事	8,560 (5.5)	8,700 (5.3)	139	1.6
	計	153,530 (98.1)	161,300 (97.8)	7,769	5.1
	商品販売	3,036 (1.9)	3,700 (2.2)	663	21.9
	合計	156,566 (100.0)	165,000 (100.0)	8,433	5.4

(注) ( )内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。